

6/ 7/
29-1

台湾の皆さんを魅了 愛南ゴールド販売プロモ in 台湾！



①「裕毛屋」で愛南ゴールドを手に取るお客さん②反応が良かったカットフルーツの試食

台

湾での「愛南ゴールド（河内晩柑）販売プロモーション」が、6月29日（金）7月1日（日）の三日間、台湾（台中市）の高級スーパー「裕毛屋」で行われました。

今回で4回目となるプロモーションは「愛媛県フェア」として行われ、愛南町は、愛南ゴールド生果と冷凍果汁（加工品）の販売コーナーで、カットフルーツの試食と冷凍果汁の試飲をいたしました。

国柄や人柄による個性的な質問にも、通訳を介して丁寧に説明し、認知度の向上を図りました。

「おいしい」や「ありがとう」と言ってもらった生果や冷凍果汁をカートに入れていただきました。

6/ 14

消防救助技術の向上 目指して署内選考会

消

消防救助活動に不可欠な体力や精神力、技術力を養い、迅速かつ安全確実な救助技術の向上を図ることを目的として、愛南町消防署と御荘B&G海洋センタープールで「平成30年度消防救助技術署内選考会」が開催されました。

愛南町消防署の隊員16名が出場して、訓練の成果を発揮しました。



訓練の成果を発揮し、地上6mに設置されたロープを渡る消防隊員

7/ 1

マイギリを使って 火起こしに挑戦！

須

ノ川公園で「ワクワク体験教室 火起こしに挑戦しよう！」

が開催され、町内の小学生18名が参加してメタルマッチやマイギリをつかった火起こしに挑戦しました。

子どもたちはマイギリの摩擦で火種を作り、息を吹きかけて火が起るたびに「やった！」という歓声を上げました。



メタルマッチを使った火起こしに挑戦する子どもたち

7/4

短冊に願い 園児が七夕飾り届ける

七

夕を前に、城辺保育所の園児32人が愛南町役場に七夕飾りを届けました。これは城辺駐在所連絡協議会が幼少期から交通安全の大切さを理解してもらおうと毎年行っているもので、「おともだちとなかよくあそべますように」など園児の願い事が書かれた短冊が、役場を訪れる人の目を楽しませました。



愛南町役場に七夕飾りを届けた城辺保育所の園児（撮影：御莊中 大久保未優さん）

7/10

ヨコワ漁の豊漁と安全を願って祈願祭

ク

ロマグロの稚魚であるヨコワ漁の開始に合わせて久良の若宮神社で大漁祈願祭が行われました。近海で釣り上げたヨコワは、久良沖で養殖されます。船団を取りまとめる久良漁協の竹田英則組合長は、「航海の安全と体に気を付けて漁をしてもらいたい」と豊漁を期待しました。



ヨコワの大漁を祈願した竹田組合長（前列中央）と関係者の皆さん

7/11

和楽器の音色響く 城辺小で巡回公演

文

化庁の「文化芸術による子供の育成事業」の巡回公演事業が城辺小学校で行われ、全校児童215人が邦楽グループ「玉手箱」が奏でる和楽器の音色に聴き入りました。コンサート終盤には、6年生の代表20人が2組に分かれて「玉手箱」と「さくら」の合奏を披露しました。



「玉手箱」と一緒に合奏する城辺小学校の児童（撮影：城辺中 大森宗くん）

7/16

文化センターに響く 金管楽器の五重奏

日

本を代表するオーケストラ・NHK交響楽団のメンバー5人によるコンサート「ザ・チェンバープラス N響金管奏者たち」が、御荘文化センターで行われました。会場に詰めかけた約400人はトランペット、トロンボーン、ホルン、チューバの金管五重奏に聴き入りました。



金管楽器の美しいハーモニーを披露した「ザ・チェンバープラス」の皆さん

7/14

南高生が南レクジャンプールで「愛南ゴールドかき氷」を販売



①南宇和高校生が開発した愛南ゴールドのかき氷シロップ②猛暑の影響で売れ行きは上々

南

宇和高校生が南レクジャンプール内で「愛南ゴールドかき氷」の販売を行いました。

南宇和高校では、昨年から愛南ゴールドを使った製品を開発しています。その一つがかき氷シロップです。町や愛媛県のバックアップもあって実現しました。シロップは、愛南ゴールドの果汁をたっぷり使い、甘く煮詰め

た果皮も口に広がり、爽やかな味に仕上がっています。今回は試験的に150食を用意して販売しています。猛暑の影響もあり、売れ行きは上々。

やはり暑い夏には、サッパリ爽やかな愛南ゴールドがぴったり！お客さんも大満足でした。チャンスがあればぜひ一度味わってみてください。

7/20

地元ダイバーがサンゴの天敵を駆除



鹿島周辺海域でサンゴ食巻貝を駆除する地元ダイバー

オ

ニヒトデや巻貝からサンゴを守るうと、宇和海海中資源保護対策協議会による保全事業が開始されました。これから9月下旬頃まで西海・内海の海域を中心に駆除作業が行われます。初日のこの日は地元ダイバーが鹿島周辺海域でサンゴ食巻貝を163個(0.54kg)駆除しました。

7/20

特殊詐欺被害防ごう「かもめくる作戦」



岡田敏弘愛南地区防犯協会副会長(左)からハガキを手渡される仲村猛配達員

特

特殊詐欺被害防止と交通事故防止の注意喚起文を印刷した暑中見舞いハガキ「かもめくる」を町内の全戸の家庭に届ける「かもめくる作戦」の出発式が御荘郵便局で行われました。ハガキを手渡された御荘郵便局の仲村猛配達員は「しつかり全戸に届けます」と決意表明して、配達に出発しました。

7/14

マリンレジャーが楽しめる無人島「鹿島」オープン



①



②

① 瀬ノ浜観光案内所で皆さんのお越しをお待ちしています。② 鹿島へはガイヤナ号で約20分

7月14日(土)から鹿島特別航路が運行開始しました。瀬ノ浜観光案内待合所(船越)から鹿島まではガイヤナ号で約20分。鹿島では、海水浴、シュノーケリング、キャンプのほか、シーウオーカーやサップなどの新たなマリンレジャーも体験できます。鹿島周辺の宇和海海城公園には、海中展望

船「ユメカイナ」がご案内します。鹿島に渡航できるのは9月2日(日)まで。この夏はぜひ鹿島に遊びに来てください。船の運行状況や時刻表などは西海観光船にお問い合わせください。問合せ・西海観光船 TEL 82-0280

本日!海日和!! vol.93 「ゆりかごの中で (サンゴの住人 その7)」

ミドリイシの仲間は、愛南町を代表するサンゴの一つである。水中展望船のガイヤナやユメカイナからも見えるので、なんとなくイメージができるのではないだろうか。

これらのサンゴは、枝の間に多くの隙間があるので、小さな生き物たちの絶好の隠れ場所になっている。特にチョウチョウウオの仲間は、サンゴのポリプを食べるものが多いので、食と住が一緒になった夢のマイホームである。

ヤリカタギもチョウチョウウオの仲間であるが、変わった名前をしている。槍を担いでいるように見えるからとか、槍のような模様のある形木(版木)に見えるからとか、諸説あるよう



ヤリカタギとミドリイシ

である。

動きが素早く、すぐにサンゴの中に隠れてしまうために撮影するのはむずかしい。成長すると15cmほどになるが、愛南には成魚が少ない。冬の寒さを乗り切ることができないのだろう。今回見つけた、かわいい幼魚には、大きくなって愛南に定住してほしいものである。

(撮影地：鹿島)

愛南サンゴを守る会 西尾知照 ともてる